



中道改革連合 衆議院長崎3区候補予定者

長崎を、この先へ！

田崎こうた

43歳



Instagram



Facebook

【田崎こうたプロフィール】
1982年西海市生まれ。神奈川大学法学部卒業。
元西海市議会議員(2期)。
現在自営業で高齢者サポートサービスを運営。
2児の父。趣味は釣り、読書、アウトドア。

討議資料

我が国が、また世界が時代の大きな転換期にある今、国家の内外に多事多難です。混迷を極める時代に、国政に挑戦する私の決意の源は、我が国の、長崎の未来を憂う思いです。

自然、食、文化など、我が国には世界に誇れる底力があります。経済も、社会も、もっと豊かになれます。しかし、「変わらない政治」が、それを徹底して阻んできました。今もなお続く政治とカネの問題から見て取れるように、長期に亘って続いてきた自民党の利権政治が我が国を停滞させ続けてきました。

政治とは、経世済民です。政治は、世を治め、民を救うものであらねばなりません。食料・エネルギー安全保障を不安定化させ、物価高騰により国民生活を圧迫させ、経済格差を拡大させ放置し、社会の活力を損ね、経済の発展を妨げてきたのは、まさに変わらない政治、変わらない自民党政治なのです。

今こそ、政治と経済を大きく転換させなければなりません。

政治が変われば、生活が変わります！

政治を変えるためには、政治家を変えなければなりません。

今こそ、政権交代が必要です！

日本を、この先へ。長崎を、この先へ。 私「田崎こうた」は、 国民の皆様と共に日本の未来を創ります。



1 物価高から、あなたを守り抜く

世界的な原材料・エネルギー高、円安などの影響で、国民生活はコメなどの食料品をはじめ、かつてない物価高にさらされています。まずは「食料品消費税0%」であなたの食卓を強力に応援します。同時に、中小企業支援や成長投資を進め、賃上げ・雇用を中心とした経済政策を展開し、国民生活を守り抜きます。

2 就職氷河期・現役世代、シングル世帯に安心を

およそ1,700万人ともいわれる「就職氷河期世代」。また、賃金が上がらず、社会保障の負担が重くのしかかる現役世代。世帯数の約4割を占める一人で暮らすシングル世帯。みんなが安心して暮らせるために、「お金」「家」「時間」の3つの観点から支援します。

3 農山漁村・生活インフラを守って、地方を豊かに

“令和のコメ騒動”で明らかになったように、日本の農政は転換を迫られています。生産者が意欲を持って生産を続けられ、国民が安心して食料を確保できる政策を実現します。

4 自由貿易をリードする、日本の平和を守る

ウクライナ侵略やガザ情勢、「トランプ関税」など国際社会の分断が深まっています。自由貿易体制の推進、平和で安定的な安全保障環境の創出、防衛力の強化に努め、わが国の国益を守ります。

5 政治の信頼を取り戻す、若者の政治参加を

自民党の裏金問題で政治への信頼は地に落ちました。企業・団体献金の禁止をはじめ、政治改革を進め、若者の政治参加の環境も整えます。国会による行政監視機能を高め、税金のムダづかいなどをなくします。

6 県北・離島振興策で地域の活力を取り戻す

長崎県、県北市町と連携したまちづくりへの支援を与野党の枠組みを超えて行うとともに、道路整備による社会インフラの整備拡充を図り、有人国境離島法の改正、延長による支援の継続と離島における医療・介護サービスの提供体制強化を行う。